

レスリング競技要項

1. 期 日 令和4年5月28日(土) 7時00分 計 量
12時00分 開始式
12時30分 競技開始 (ア) 学校対抗戦(男子)
(イ) 個人対抗(男子・女子)
2. 会 場 鹿島高等学校大手門学舎 柔剣道場
3. 参加資格 令和4年度佐賀県高等学校総合体育大会開催基準要項による。
4. 参加制限 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
(2) 選手は、佐賀県高等学校体育連盟に加盟している生徒であること。
選手は、(財)日本レスリング協会に登録済みの者とする。
(3) 年齢は、平成15年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) チームの編成において全日制課程、定時制課程及び通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 1人1階級のみ出場できる。
(6) 1校1階級に学校対抗戦で2名、個人対抗戦は制限しない。
5. 競技規則 UWWルールとし、一部特別ルールとする。
6. 競技方法 (1) 試合時間 3分2ピリオド
(2) 階 級
ア) 学校対抗戦 (学校対抗戦は男子のみの開催とする)
51kg級、55kg級、60kg級、65kg級、71kg級、80kg級、125kg級の7階級とする。自己の体重の1階級上の出場を認めるが、51kg級の下限は46kgとし、125kg級は80kgを超えていなければならない。
(注) 例 60kg級に出場する選手は、51kgを超えていなければ出場できる。
イ) 個人対抗戦
【男子】
51kg級、55kg級、60kg級、65kg級、71kg級、80kg級、92kg級、125kg級の8階級とする。自己の体重の1階級上の出場を認めるが、51kg級の下限は46kgとし、125kg級は92kgを超えていなければならない。
(注) 例 60kg級に出場する選手は、51kgを超えていなければ出場できる。
【女子】
47kg級、50kg級、53kg級、57kg級、62kg級、68kg級、74kg級の7階級とする。男子と同様で自己の体重の1階級上の出場を認めるが、47kg級の下限は43kgとし、74kg級は68kgを超えていなければならない。
7. 組 合 せ 全九州新人大会、全国選抜大会の成績を考慮し、専門委員会で決定する。
8. 選手変更 申し込み後の階級並びに選手の変更を認めない。
9. 備 考 (1) メディカルチェック、計量は、5月28日(土)7時から7時30分まで鹿島高等学校大手門学舎 柔剣道場で行う。検温も実施する。
(2) 学校対抗戦優勝チーム、および個人対抗戦優勝者は全国大会・九州大会に県代表として出場できる。また、学校対抗戦準優勝チーム、個人対抗戦準優勝者については、九州大会に県代表として出場できる。
(3) 赤・青のシングレットの前・後面に学校名を明記する。また、白のハンカチを用意する。
(4) 選手は必ず、日本レスリング協会の登録証を持参すること。(電子証明書でも可)

10. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止への対応について

- (1) 監督を通じ、事前の検温を義務付ける。結果を監督に報告する。具合の悪い選手は参加を認めない。
- (2) 会場および出入り口に複数のアルコール消毒薬を設置し、適宜手の消毒を行う。
- (3) 進行の放送により 30 分ごとに換気を行い（2 方向の窓を開ける）、会場の空気の浄化を徹底する。
- (4) 監督、応援者は大きな声を発しての応援は控える。応援は拍手のみで行う。
- (5) 競技中の水分補給についてはチーム供用を避け、個人のものを使用する。
- (6) 引率者は、試合前に選手の健康状態を確認し、体調不良の選手については、保護者及び学校管理職に連絡の上参加させないようにする。専門委員長は大会運営に支障がある場合には、その結果を高体連事務局に報告する。
- (7) 大会終了後の懇親会等の集まりはしない。
- (8) 観客の入場については、新型コロナウイルス感染拡大の状況により観客制限有で行う。

11. 大会役員

大会委員長	橋本和男（協会）		
大会副委員長	松本太（協会）	樋口直文（協会）	

12. 競技役員

競技委員長	代居正巳（鳥工）			
総務委員長	橋本和男（協会）			
会場主任	中村百次郎（鹿高）			
本部記録員	徳永智康（鳥工）	池松巧（鳥工）		
本部連絡係	池松巧（鳥工）			
救護係	未定（ ）			
進行係	徳永智康（鳥工）	池松巧（鳥工）		
警備係	白濱隆則（鹿高）			
計量係	中村百次郎（鹿高）	嶋江翔也（鳥工）	田代大貴（青翔）	
審判長	田代大貴（青翔）			
審判委員	古川基也（協会）	田代清一郎（協会）	執行優大（協会）	
	山本隼平（協会）	小柴亮太（協会）	田代拓海（協会）	
	田橋治（協会）	小柴健二（鳥工）	中村百次郎（鹿高）	